

生活全般の満足度と個別項目の満足度の関係性について ～県の施策に関する県民意識調査の結果から～

(概要)

平成20年～平成29年の意識調査について生活全般の満足度と個別項目の満足度の関係性を分析した結果、個別項目を3つのパターンに分類することができました。今後は意識調査結果の蓄積に合わせて分析を継続し、各パターンの特徴を生かすような施策の展開に向けた参考資料の提供に努めていきます。

1 はじめに

「県の施策に関する県民意識調査（以下「意識調査」という。）」は、「いわて県民計画」に基づいて実施する県の施策について、県民がどの程度の重要性を感じ、現在の状況にどの程度満足しているか等を把握し、今後、県が重点的に取り組むべき施策の方向性等を明らかにすることを目的に実施していて、平成29年で15回目の調査となるものです。

意識調査では生活全般の満足度、「いわて県民計画」の7つの政策の中から選定した約40項目¹についての重要度、満足度等を調査し、重要度から満足度を差し引いてニーズ度を算出する等の分析を行っています。

本レポートでは、より詳細な分析として個別項目がおおむね現在の形になった平成20年から平成29年までの意識調査のデータを用いた生活全般の満足度と個別項目の満足度との相関関係等の分析を行います。

なお、本レポートの中で示された内容や意見は、岩手県政策地域部調査統計課調査分析担当の見解であり、岩手県の公式見解を示すものではありません。

2 分析の概要

(1) 分析対象

分析対象は平成20年から平成29年までの生活全般の満足度及び個別項目の満足度ですが、この間に個別項目の増減があったことから、実際の分析には全期間を通じて満足度を把握できる次の36項目を使用します。（各項目に付している番号は平成29年意識調査における番号です。）

1 県内経済の活性化	2 次世代を担う産業人材育成	3 地域資源を活用した製品開発・販売
4 魅力ある観光地づくり	5 商店街のにぎわい	7 海外での県産品の販路拡大
8 安定した就職環境	9 農林水産業の担い手確保	10 ニーズにあった農林水産物の産地形成
11 農林水産物のブランド確立	14 適切な医療体制	15 健康に関する相談・指導
16 安心な子育て環境整備	17 高齢者や障がい者に安心な地域づくり	18 充実した地域防災

¹ 項目数は年によって異なる場合があります、平成29年調査では46項目だった。

19 犯罪への不安の少ない社会づくり	20 交通事故の少ない社会づくり	23 移住や来訪による地域活力向上
24 市民活動へ参加しやすい社会	27 学校と地域との協力	28 子どもの学力向上に向けた教育
29 人間性豊かな子どもの育成	30 子どもの体力向上	31 全ての子どもが学べる環境
33 大学の地域社会貢献	34 郷土愛の向上に向けた取組	35 地域や学校での文化芸術活動
37 県出身スポーツ選手の活躍	38 地域での温暖化防止の取組	39 ごみ減量やリサイクルの定着
40 自然環境を大切にされた生活	41 交通や物流の拠点に通じる道路整備	42 災害に強く安心して暮らせる県土
43 生活基盤整備が進んだ生活環境	45 公共交通機関の維持・確保	46 通信ネットワークの活用

(2) 分析方法

平成20年から平成29年までの意識調査について、生活全般の満足度と(1)に記載した36の個別項目の満足度を散布図に整理し回帰式と決定係数 R^2 、相関係数を求めました。また、個別項目の満足度のばらつきを見るため平成20年から平成29年までの意識調査における各個別項目の満足度を基に標準偏差を算出しました²。

用語の説明

散布図：横軸に個別項目の満足度、縦軸に生活全般の満足度を取り、データが当てはまる場所に点を打って示したグラフ

回帰式：データの点の分布によく当てはまる直線の方程式

決定係数 R^2 ：回帰式とデータの点の分布の当てはまりの程度を表す数値

相関係数：決定係数 R^2 の平方根。値が1に近いほど回帰式とデータの点の分布がよく当てはまっている。

標準偏差：平成20年から平成29年までの個別項目の満足度のばらつきの程度を表す数値

その上で、これらの情報を基に次のように散布図を分類しました。

パターンA 個別項目の満足度はほぼ一定ですが生活全般の満足度はばらついていて、個別項目の満足度の変化の有無が生活全般の満足度の変化にあまり影響していないと考えられるものです。

個別項目の満足度の標準偏差が一定値未満³のものをここに分類しました。

パターンB パターンAと異なり個別項目の満足度はばらついていますが、生活全般の満足度のばらつきとの関係性が特に見られないものです。

個別項目の満足度の標準偏差がパターンA以上のものについて、そのばらつきが生活全般の満足度と関係しているかを判断するために両者の相関係数を算出し、相関係数が一定値未満⁴であったものをここに分類しました。

パターンC パターンAと異なり個別項目の満足度にばらつきがあり、かつ、パターンBと異なり生活全般の満足度と個別項目の満足度に一方が増加すると他方も増加するという関係性が見られるものです。

個別項目の満足度の標準偏差がパターンA以上で、かつ、生活全般の満足度と個別項目の満足度の相関係数がパターンB以上のものをここに分類しました。

² 回帰式、決定係数 R^2 及び標準偏差の算出にはMicrosoft Excel 2010を使用した。

³ 作成した散布図の形状を確認の上、標準偏差が0.07未満のものとした。

⁴ 作成した散布図の形状を確認の上、相関係数が0.7未満のものとした。

3 分析の結果

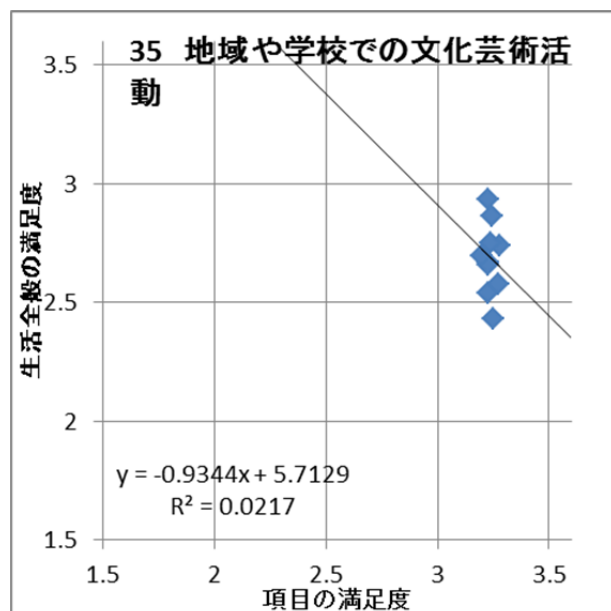
上記の方法により分析した結果は次のとおりとなりました。⁵

(1) パターンA

パターンAに該当したのは、次の18の個別項目となりました。

3 地域資源を活用した製品開発・販売	4 魅力ある観光地づくり	7 海外での県産品の販路拡大
9 農林水産業の担い手確保	10 ニーズにあった農林水産物の産地形成	11 農林水産物のブランド確立
18 充実した地域防災	20 交通事故の少ない社会づくり	23 移住や来訪による地域活力向上
24 市民活動へ参加しやすい社会	30 子どもの体力向上	31 全ての子どもが学べる環境
33 大学の地域社会貢献	34 郷土愛の向上に向けた取組	35 地域や学校での文化芸術活動
41 交通や物流の拠点に通じる道路整備	45 公共交通機関の維持・確保	46 通信ネットワークの活用

パターンAは、個別項目の満足度はほぼ一定ですが生活全般の満足度はばらついているものです。一例として「35 地域や学校での文化芸術活動」の散布図を示します。



この散布図に表れているように、パターンAに分類される個別項目は満足度がほぼ一定ですが生活全般の満足度はばらついていて、個別項目の満足度の変化の有無が生活全般の満足度の変化にあまり影響していないと考えられます。

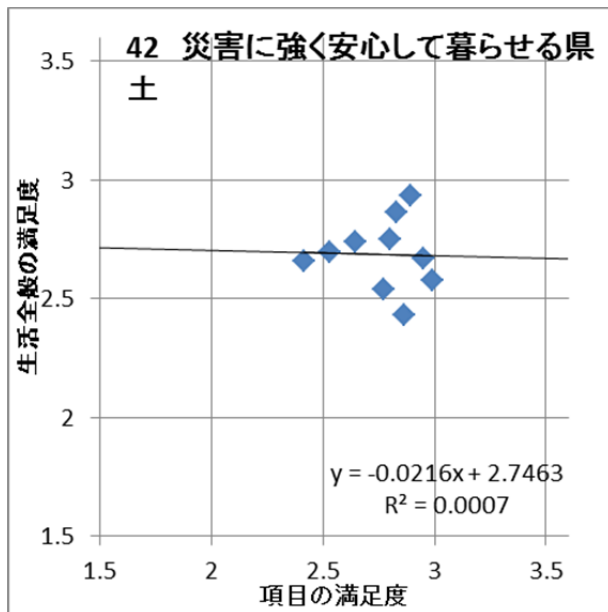
(2) パターンB

パターンBに該当したのは、次の3の個別項目となりました。

27 学校と地域との協力	42 災害に強く安心して暮らせる県土	43 生活基盤整備が進んだ生活環境
--------------	--------------------	-------------------

パターンBは、個別項目の満足度はばらついています、生活全般の満足度のばらつきとの関係性が特に見られないものです。一例として「42 災害に強く安心して暮らせる県土」の散布図を示します。

⁵ 全個別項目の散布図、分類に用いた数値等は巻末にまとめて掲載している。



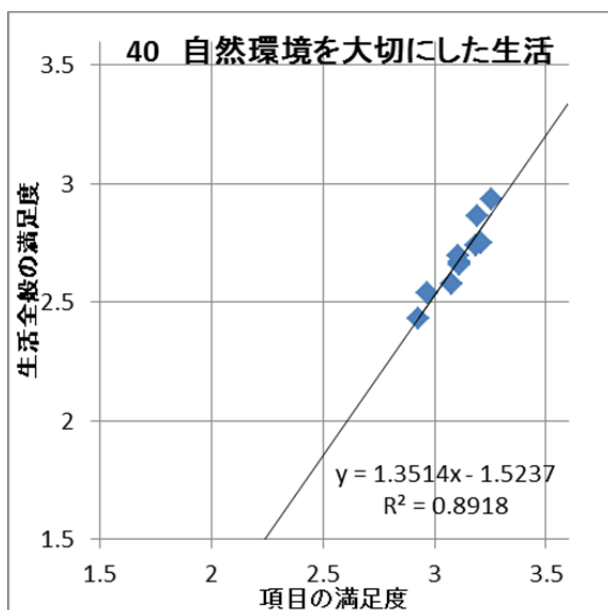
この散布図に表れているように、パターンBに分類される個別項目は満足度がばらついていても生活全般の満足度のばらつきとの関係性は特に見られません。

(3) パターンC

パターンCに該当したのは、次の15の個別項目となりました。

1 県内経済の活性化	2 次世代を担う産業人材育成	5 商店街のにぎわい
8 安定した就職環境	14 適切な医療体制	15 健康に関する相談・指導
16 安心な子育て環境整備	17 高齢者や障がい者に安心な地域づくり	19 犯罪への不安の少ない社会づくり
28 子どもの学力向上に向けた教育	29 人間性豊かな子どもの育成	37 県出身スポーツ選手の活躍
38 地域での温暖化防止の取組	39 ごみ減量やリサイクルの定着	40 自然環境を大切にした生活

パターンCは、パターンAと異なり個別項目の満足度にばらつきがあり、かつ、パターンBと異なり生活全般の満足度のばらつきとの関係性が見られるものです。一例として「40 自然環境を大切にした生活」の散布図を示します。



この散布図に表れているように、パターンCに分類される個別項目の満足度は生活全般の満足度との間に一方が増加するともう一方も増加するという関係があると考えられます。

4 まとめ

平成20年から平成29年までの意識調査について、生活全般の満足度と個別項目の満足度のデータを使用して両者の関係性を分析した結果、標準偏差、相関係数等を基に個別項目を3つのパターンに分類することができました。

パターンAに分類される個別項目はどの調査年でもほぼ一定の満足度が見られるもので、その個別項目の満足度があまり変化しなくても生活全般の満足度の変化は現れる状況が読み取れます。

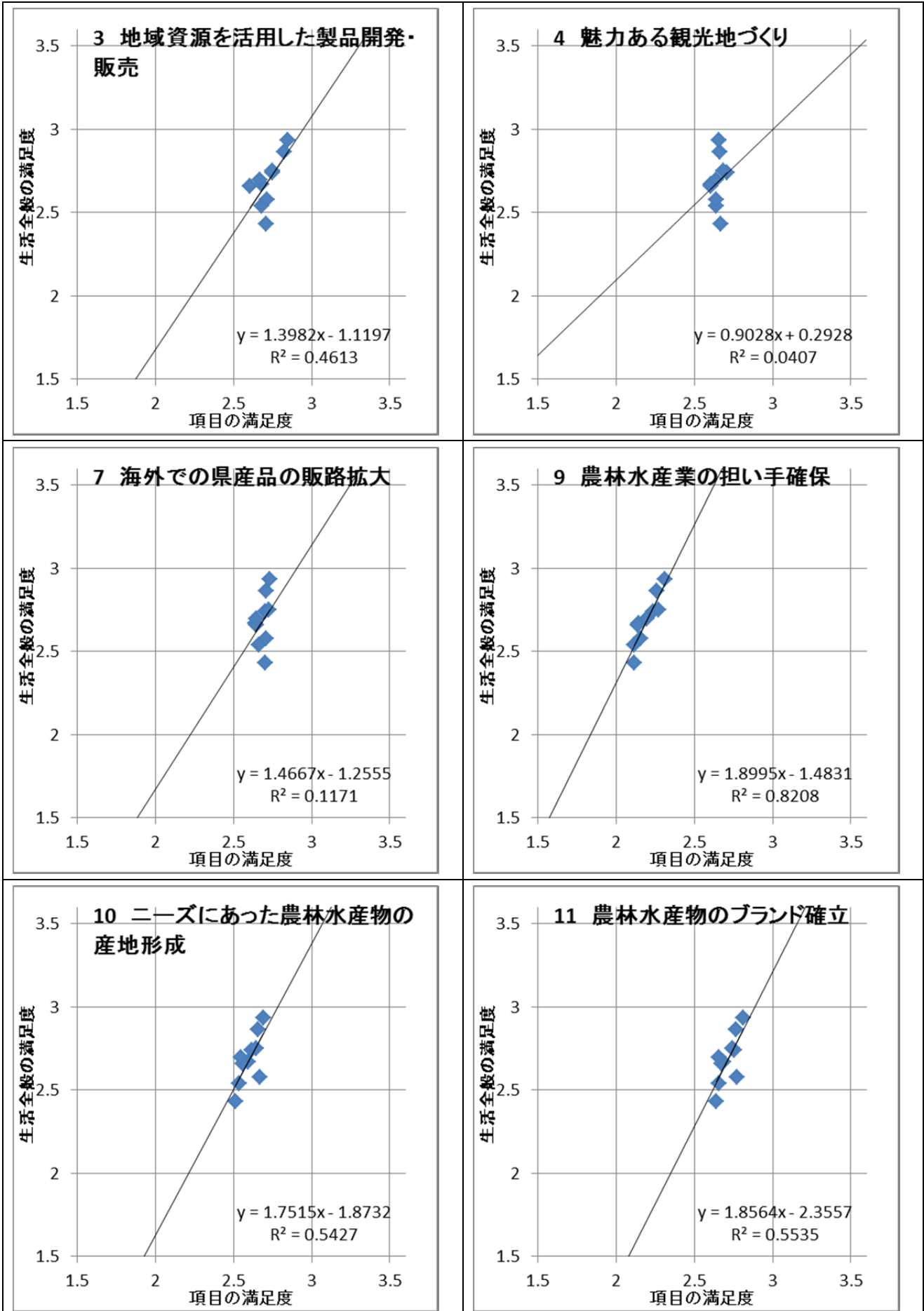
パターンBに分類される個別項目は調査年によって満足度にばらつきがありますが、その個別項目の満足度と生活全般の満足度の変化にはあまり関係性がない状況が読み取れます。

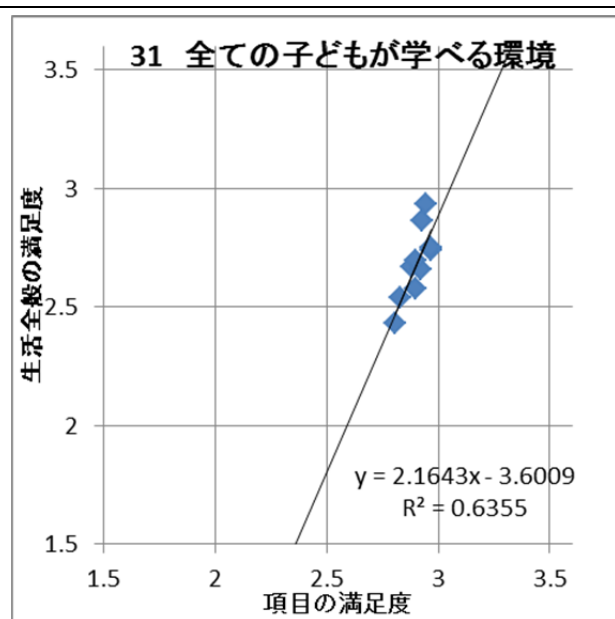
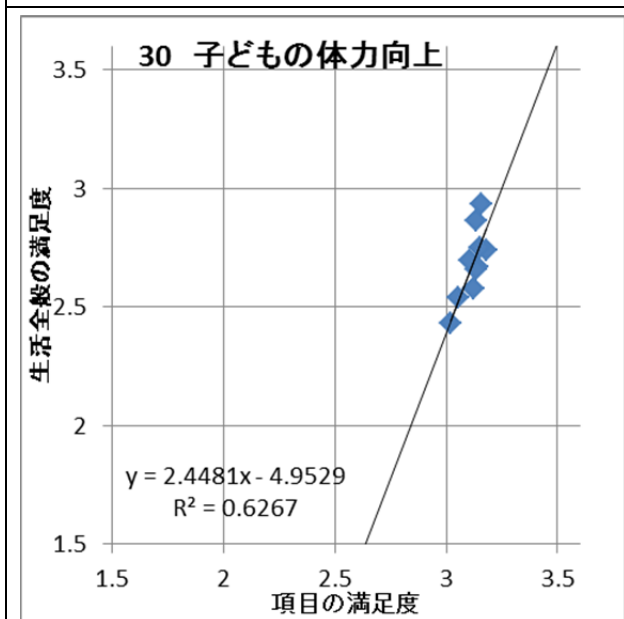
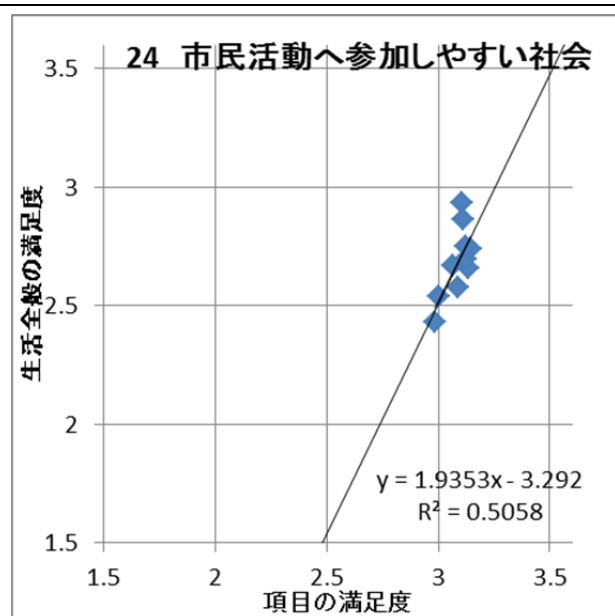
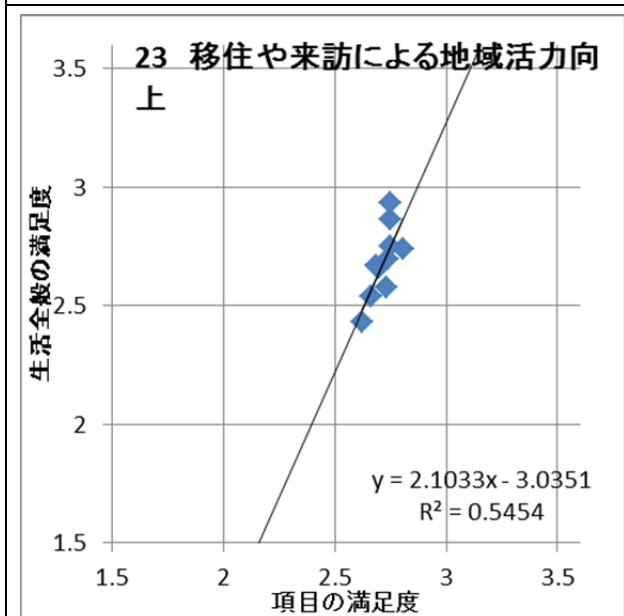
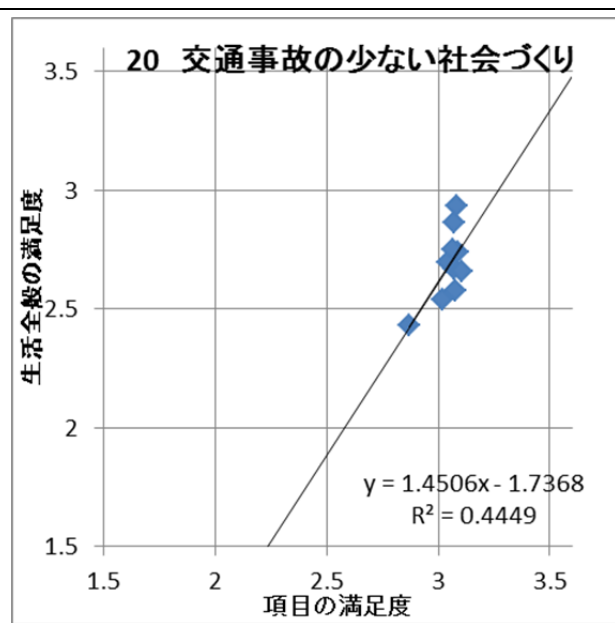
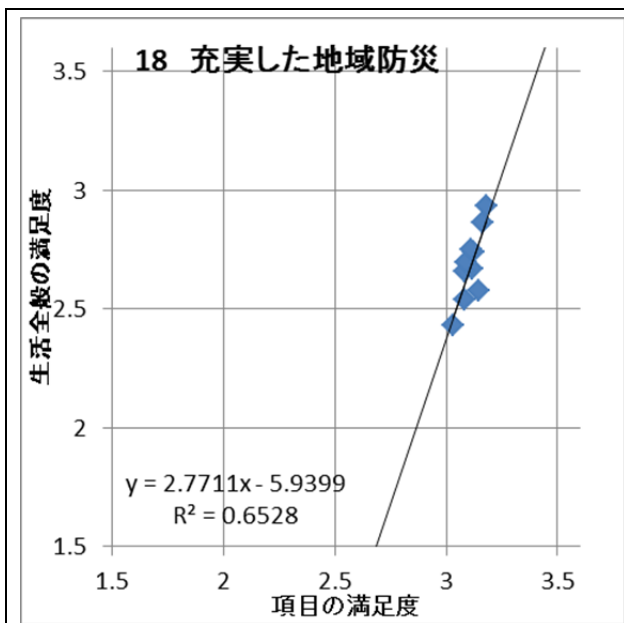
パターンCに分類される個別項目は調査年によって満足度にばらつきがあり、かつ、その個別項目の満足度と生活全般の満足度との関係は一方の満足度が大きくなると他方の満足度も大きくなるという状況が読み取れます⁶。

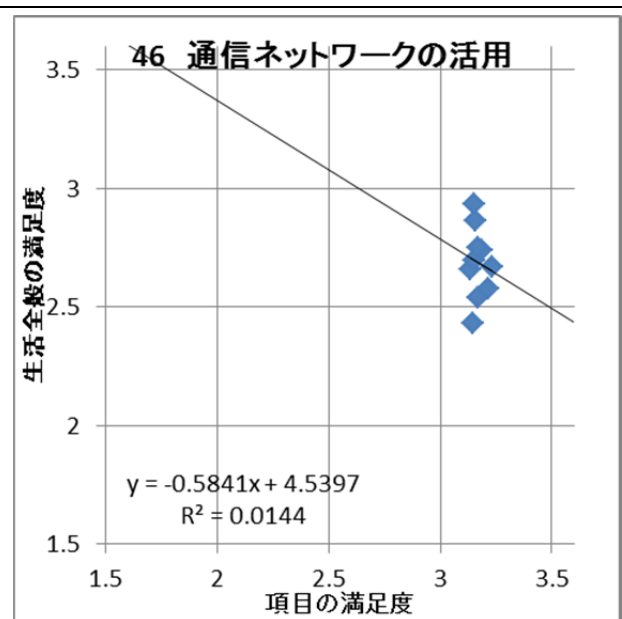
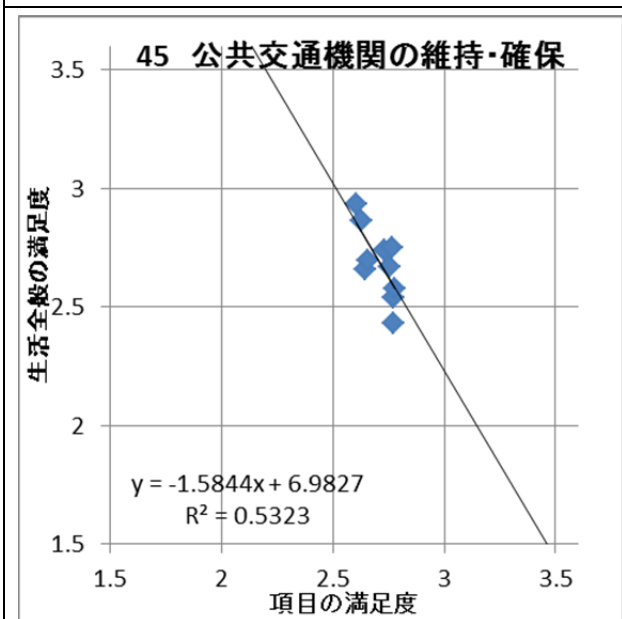
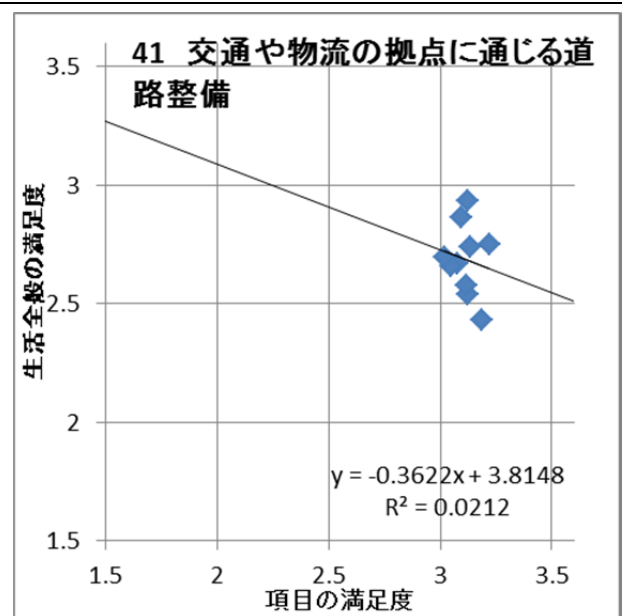
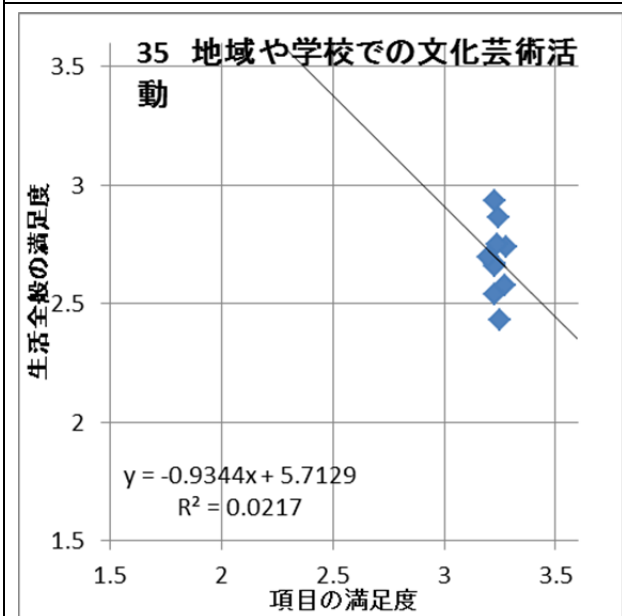
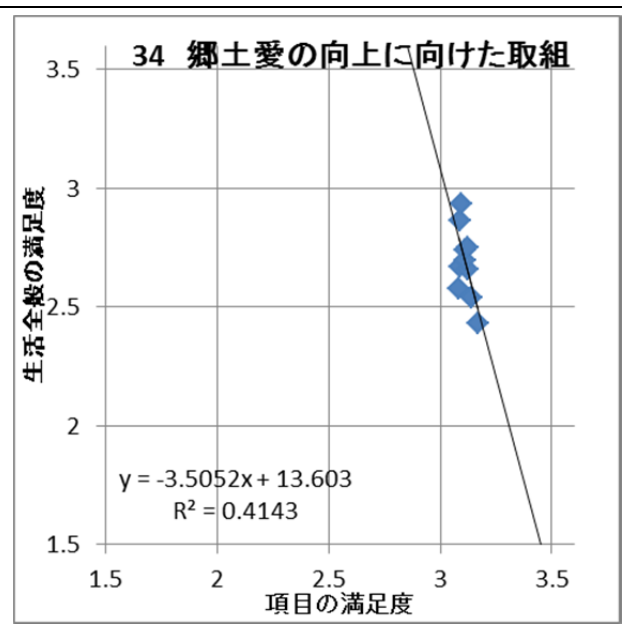
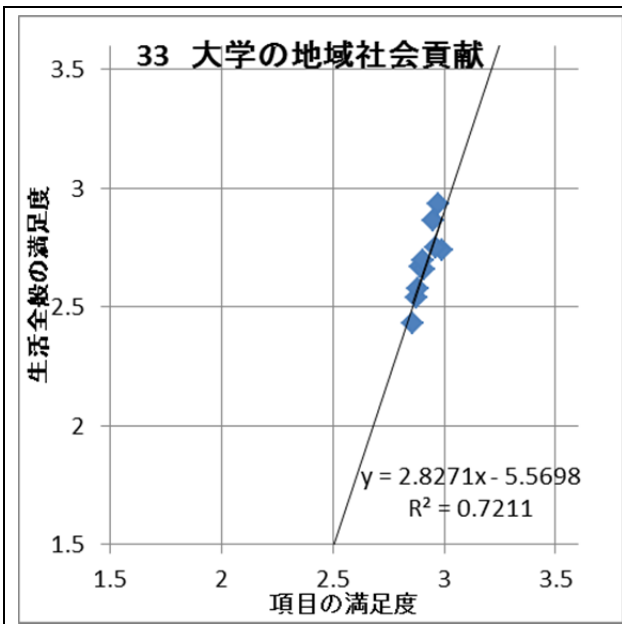
本レポートでは過去10回の意識調査のデータを用いましたが、今後も意識調査結果の蓄積に合わせて生活全般の満足度と個別項目の満足度との関係の分析を継続し、両方の満足度が共に高まるような施策の展開に向けた参考資料の提供に努めていきます。

⁶ 相関係数は因果関係を示すものではないので、厳密にはこの結果から「個別項目の満足度を高めれば生活全般の満足度が高まる」ということはできない。しかし、意識調査の目的である「県の施策の方向性を明らかにする」という観点から見れば、あえて「個別項目の満足度を高めれば生活全般の満足度が高まる」と解釈し県の施策に積極的に活用しても良いのではないかと。

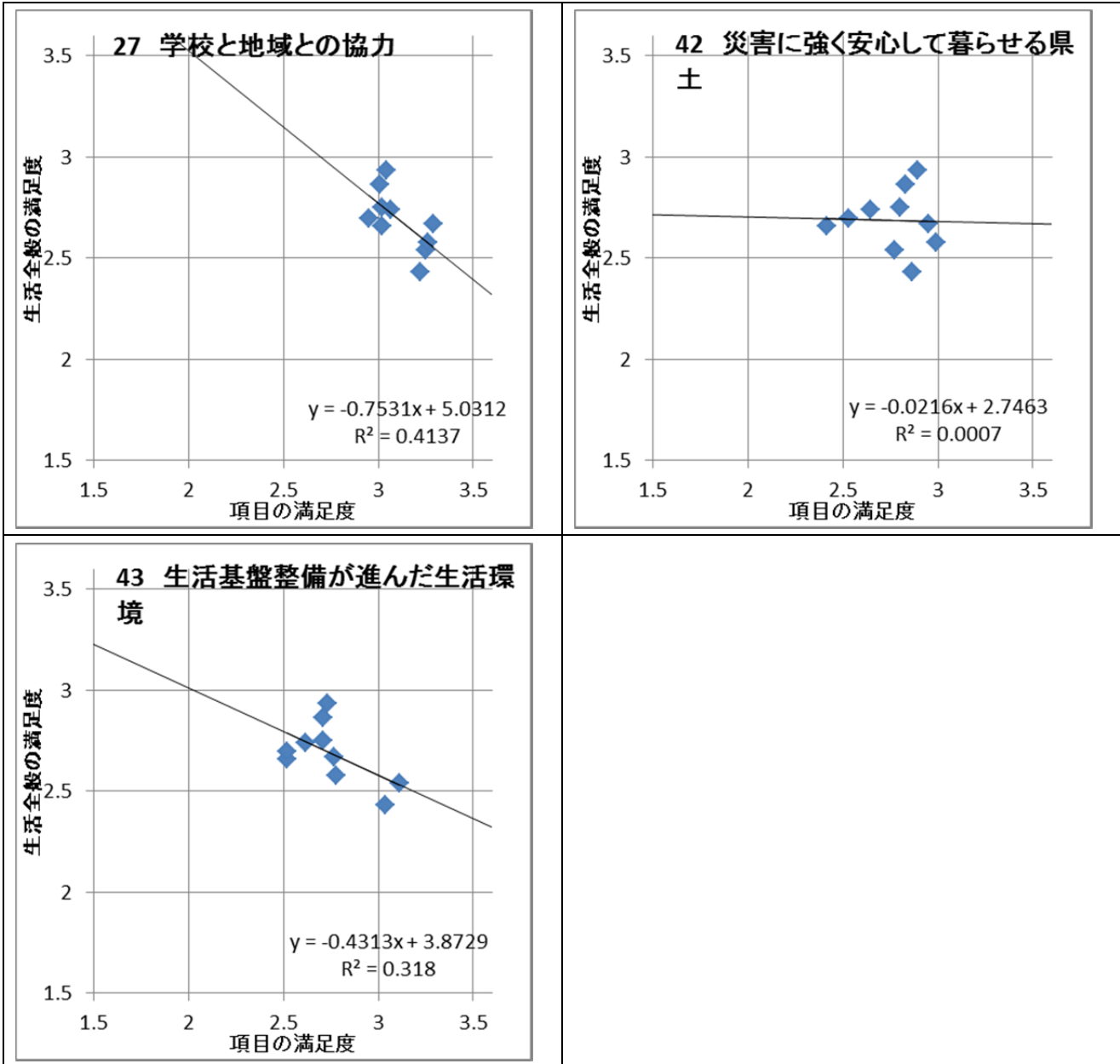
散布図一覧 パターンA



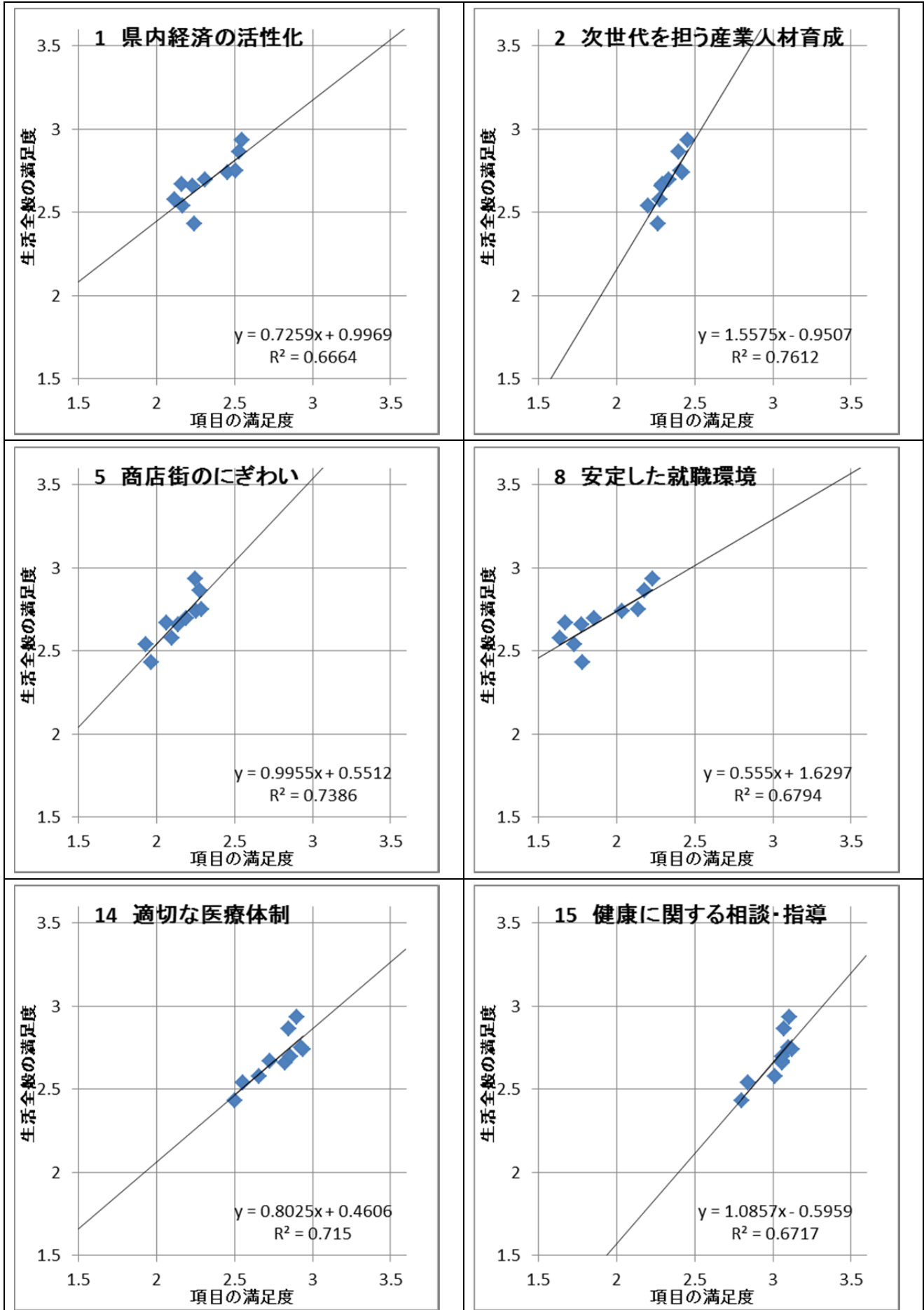


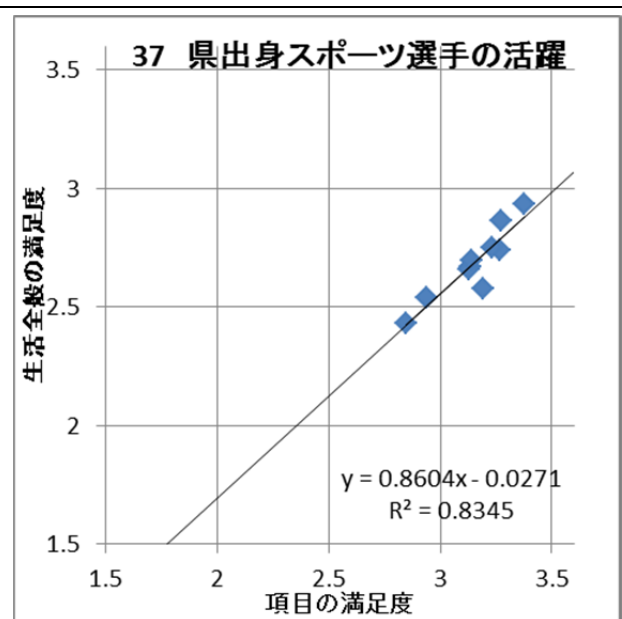
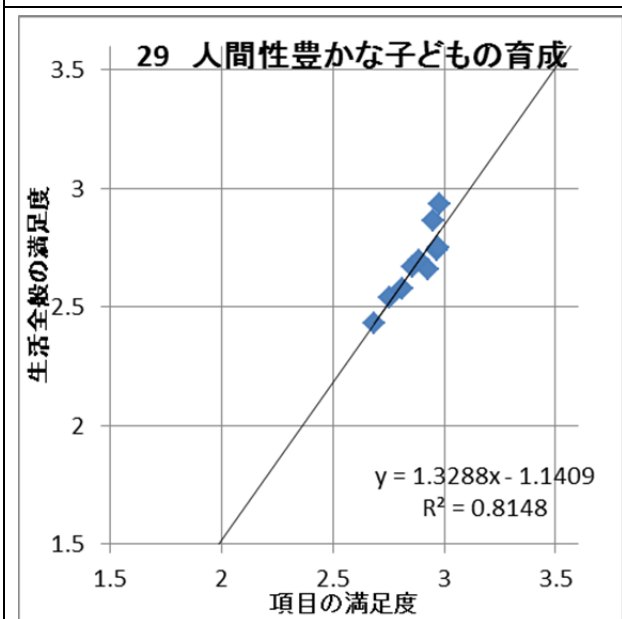
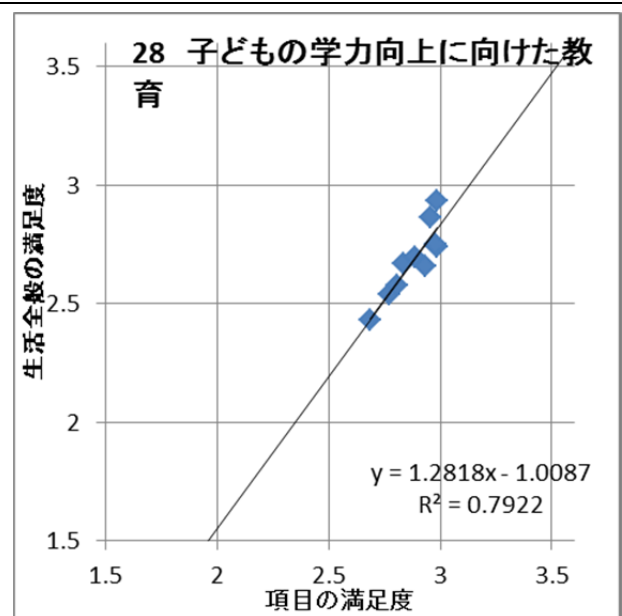
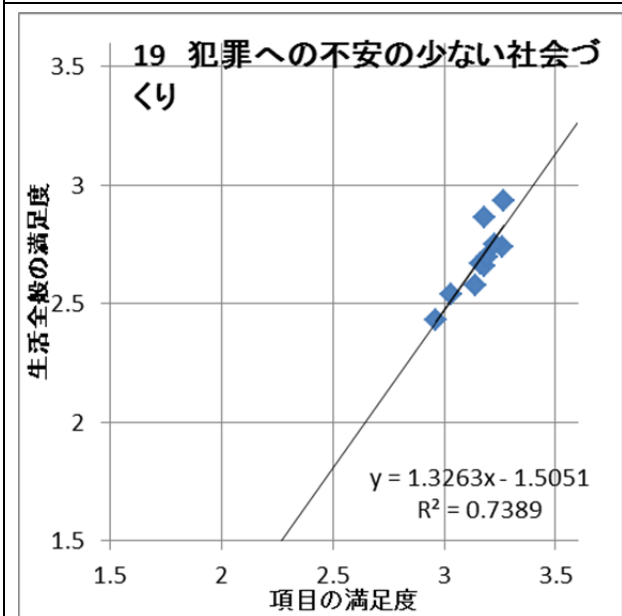
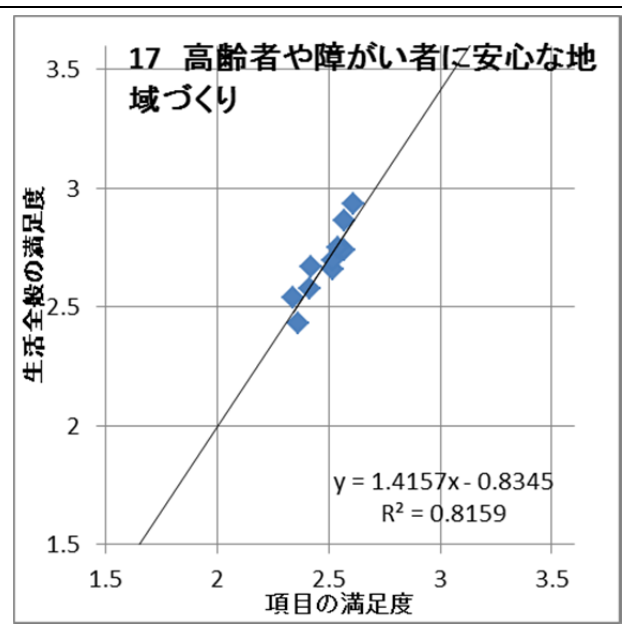
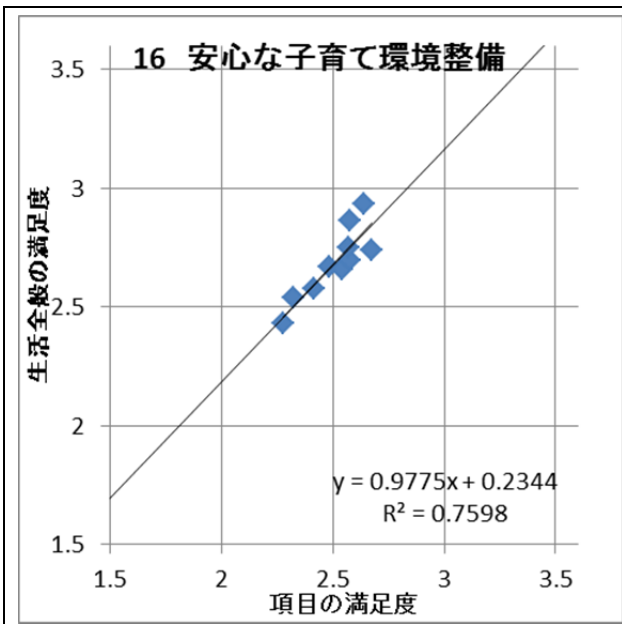


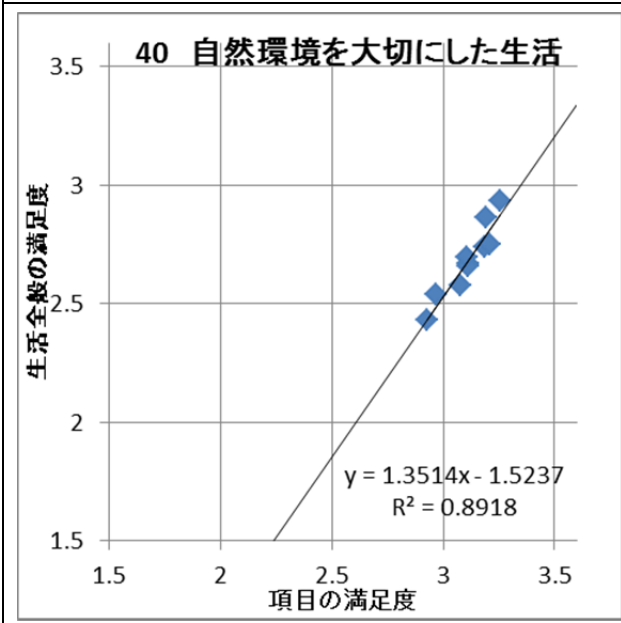
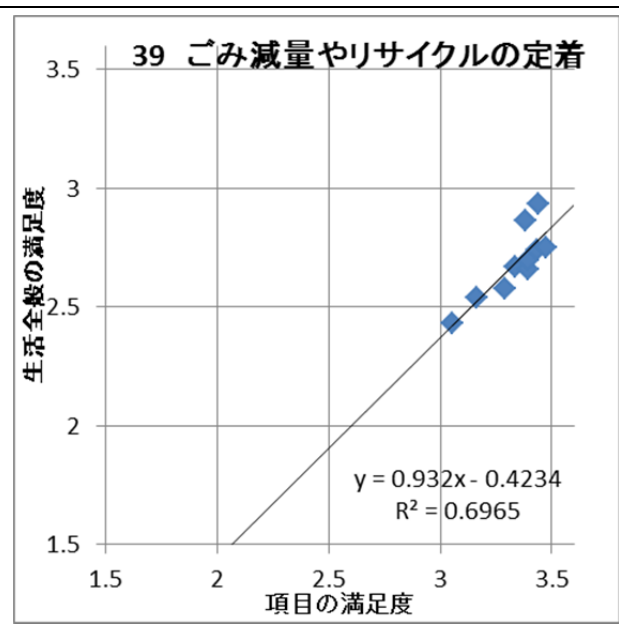
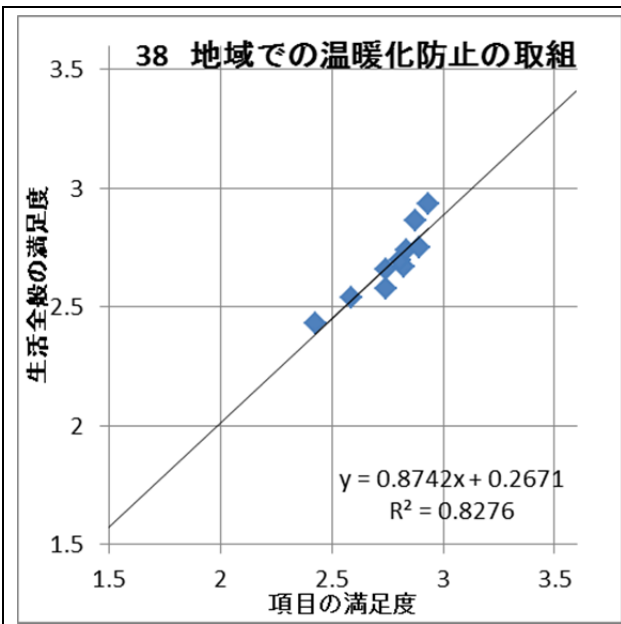
散布図一覧 パターンB



散布図一覧 パターンC







統計表

1 調査年ごとの生活全般の満足度、個別項目の満足度

調査年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
生活全般の満足度	2.432327	2.539121	2.578197	2.669729	2.657136	2.697675	2.741557	2.751280	2.865158	2.934038
1 県内経済の活性化	2.241419	2.166485	2.119320	2.162533	2.231298	2.311946	2.457515	2.506558	2.531494	2.548055
2 次世代を担う産業人材育成	2.264890	2.200676	2.277616	2.294007	2.290751	2.333713	2.421775	2.412346	2.401047	2.457133
3 地域資源を活用した製品開発・販売	2.708060	2.678971	2.717025	2.679558	2.607367	2.666738	2.747996	2.748458	2.822015	2.847273
4 魅力ある観光地づくり	2.669349	2.641280	2.637985	2.602739	2.605886	2.642663	2.710991	2.685921	2.660589	2.657115
5 商店街のにぎわい	1.965498	1.930704	2.096463	2.064149	2.138102	2.190811	2.254053	2.287913	2.276042	2.245969
7 海外での県産品の販路拡大	2.704096	2.661842	2.710876	2.642552	2.646765	2.644931	2.702205	2.725743	2.707668	2.730146
8 安定した就職環境	1.782751	1.729122	1.641526	1.675376	1.774753	1.855073	2.036697	2.139281	2.179718	2.229627
9 農林水産業の担い手確保	2.115529	2.114773	2.159513	2.146470	2.137541	2.194160	2.240015	2.272346	2.261287	2.310623
10 ニーズにあった農林水産物の産地形成	2.513896	2.534524	2.669522	2.596044	2.559482	2.545862	2.618072	2.645390	2.658776	2.692105
11 農林水産物のブランド確立	2.642812	2.656770	2.769850	2.684173	2.676038	2.656029	2.752993	2.742499	2.769313	2.811907
14 適切な医療体制	2.501363	2.551975	2.659671	2.724394	2.825799	2.858833	2.940485	2.928521	2.846404	2.899969
15 健康に関する相談・指導	2.798974	2.839869	3.012207	3.060700	3.059110	3.060751	3.126094	3.100881	3.070384	3.106089
16 安心な子育て環境整備	2.275363	2.324353	2.412852	2.485560	2.542571	2.578969	2.676997	2.573292	2.574821	2.641870
17 高齢者や障がい者に安心な地域づくり	2.363094	2.339037	2.417287	2.418539	2.518269	2.521252	2.571764	2.541708	2.569312	2.611146
18 充実した地域防災	3.031805	3.085842	3.147073	3.119452	3.082687	3.088017	3.123662	3.110946	3.161600	3.179529
19 犯罪への不安の少ない社会づくり	2.964132	3.028693	3.138281	3.165782	3.179902	3.194310	3.259248	3.225301	3.180313	3.268100
20 交通事故の少ない社会づくり	2.867971	3.016949	3.076503	3.073066	3.108708	3.042871	3.088586	3.063726	3.070570	3.084330
23 移住や来訪による地域活力向上	2.624988	2.665105	2.734985	2.687212	2.696331	2.735291	2.807409	2.751686	2.751234	2.749580
24 市民活動へ参加しやすい社会	2.987866	3.002291	3.086898	3.065818	3.136878	3.124861	3.143964	3.123205	3.112898	3.107559
27 学校と地域との協力	3.219880	3.249400	3.263548	3.290018	3.018734	2.948552	3.068605	3.022124	3.010204	3.042652
28 子どもの学力向上に向けた教育	2.686165	2.771635	2.809726	2.838091	2.932768	2.886616	2.987378	2.977994	2.953690	2.984827
29 人間性豊かな子どもの育成	2.687103	2.753723	2.812629	2.860102	2.928884	2.889227	2.967755	2.973173	2.952905	2.979592
30 子どもの体力向上	3.020745	3.056387	3.123060	3.138521	3.134678	3.107027	3.179378	3.150952	3.135744	3.159020
31 全ての子どもが学べる環境	2.804530	2.829208	2.901420	2.882845	2.924108	2.896524	2.969440	2.968196	2.929685	2.944545
33 大学の地域社会貢献	2.861169	2.877577	2.882906	2.890779	2.913216	2.904686	2.988222	2.962294	2.950000	2.973940
34 郷土愛の向上に向けた取組	3.169909	3.142357	3.084086	3.087853	3.125010	3.113844	3.112322	3.123326	3.087287	3.096572
35 地域や学校での文化芸術活動	3.248057	3.228438	3.274289	3.227509	3.227859	3.198150	3.276183	3.236984	3.245620	3.225934
37 県出身スポーツ選手の活躍	2.848795	2.938228	3.194896	3.136753	3.130559	3.140825	3.264541	3.233453	3.274584	3.376883
38 地域での温暖化防止の取組	2.425717	2.587515	2.740830	2.826921	2.744576	2.807917	2.836670	2.895895	2.876717	2.933238
39 ごみ減量やリサイクルの定着	3.052937	3.165059	3.291968	3.337619	3.393749	3.394101	3.433334	3.476602	3.382398	3.439674
40 自然環境を大切に生活	2.928428	2.968306	3.078720	3.114367	3.112752	3.108112	3.185977	3.209336	3.193932	3.255271
41 交通や物流の拠点に通じる道路整備	3.185921	3.123510	3.117330	3.075136	3.049301	3.021330	3.136404	3.223031	3.095420	3.121422
42 災害に強く安心して暮らせる県土	2.865102	2.774230	2.990222	2.948167	2.413556	2.528599	2.647624	2.802838	2.831340	2.894565
43 生活基盤整備が進んだ生活環境	3.036575	3.113326	2.777419	2.766260	2.519765	2.522063	2.617246	2.708883	2.710167	2.730831
45 公共交通機関の維持・確保	2.774202	2.770042	2.779030	2.753933	2.644121	2.658533	2.734843	2.765702	2.628790	2.606763
46 通信ネットワークの活用	3.148722	3.168028	3.215055	3.232585	3.137647	3.154932	3.188581	3.170547	3.160589	3.150433

2 各個別項目の回帰式等

	回帰式	決定係数R ²	相関係数	標準偏差
パターンA				
3 地域資源を活用した製品開発・販売	Y=1.3982X-1.1197	0.4613	0.6792	0.068657
4 魅力ある観光地づくり	Y=0.9028X+0.2928	0.0407	0.2017	0.031592
7 海外での県産品の販路拡大	Y=1.4667X-1.2555	0.1171	0.3422	0.032979
9 農林水産業の担い手確保	Y=1.8995X-1.4831	0.8208	0.9060	0.067409
10 ニーズにあった農林水産物の産地形成	Y=1.7515X-1.8732	0.5427	0.7367	0.059443
11 農林水産物のブランド確立	Y=1.8564X-2.3557	0.5535	0.7440	0.056641
18 充実した地域防災	Y=2.7711X-5.9399	0.6528	0.8080	0.041209
20 交通事故の少ない社会づくり	Y=1.4506X-1.7368	0.4449	0.6670	0.064987
23 移住や来訪による地域活力向上	Y=2.1033X-3.0351	0.5454	0.7385	0.049626
24 市民活動へ参加しやすい社会	Y=1.9353X-3.292	0.5058	0.7112	0.051935
30 子どもの体力向上	Y=2.4481X-4.9529	0.6267	0.7916	0.045701
31 全ての子どもが学べる環境	Y=2.1643X-3.6009	0.6355	0.7972	0.052056
33 大学の地域社会貢献	Y=2.8271X-5.5698	0.7211	0.8492	0.042452
34 郷土愛の向上に向けた取組	Y=-3.5052X+13.603	0.4143	0.6437	0.025954
35 地域や学校での文化芸術活動	Y=-0.9344X+5.7129	0.0217	0.1473	0.022282
41 交通や物流の拠点に通じる道路整備	Y=-0.3622X+3.8148	0.0212	0.1456	0.056869
45 公共交通機関の維持・確保	Y=-1.5844X+6.9827	0.5323	0.7296	0.065083
46 通信ネットワークの活用	Y=-0.5841X+4.5397	0.0144	0.1200	0.029018
パターンB				
27 学校と地域との協力	Y=-0.7531X+5.0312	0.4137	0.6432	0.120707
42 災害に強く安心して暮らせる県土	Y=-0.0216X+2.7463	0.0007	0.0265	0.176057
43 生活基盤整備が進んだ生活環境	Y=-0.4313X+3.8729	0.3180	0.5639	0.184764
パターンC				
1 県内経済の活性化	Y=0.7259X+0.9969	0.6664	0.8163	0.158937
2 次世代を担う産業人材育成	Y=1.5575X-0.9507	0.7612	0.8725	0.079171
5 商店街のにぎわい	Y=0.9955X+0.5512	0.7386	0.8594	0.122011
8 安定した就職環境	Y=0.555X+1.6297	0.6794	0.8243	0.209895
14 適切な医療体制	Y=0.8025X+0.4606	0.7150	0.8456	0.148910
15 健康に関する相談・指導	Y=1.0857X-0.5959	0.6717	0.8196	0.106692
16 安心な子育て環境整備	Y=0.9775X+0.2344	0.7598	0.8717	0.126031
17 高齢者や障がい者に安心な地域づくり	Y=1.4157X-0.8345	0.8159	0.9033	0.090171
19 犯罪への不安の少ない社会づくり	Y=1.3263X-1.5051	0.7389	0.8596	0.091594
28 子どもの学力向上に向けた教育	Y=1.2818X-1.0087	0.7922	0.8901	0.098136
29 人間性豊かな子どもの育成	Y=1.3288X-1.1409	0.8148	0.9027	0.096009
37 県出身スポーツ選手の活躍	Y=0.8604X-0.0271	0.8345	0.9135	0.150050
38 地域での温暖化防止の取組	Y=0.8742X+0.2671	0.8276	0.9097	0.147064
39 ごみ減量やリサイクルの定着	Y=0.932X-0.4234	0.6965	0.8346	0.126545
40 自然環境を大切にされた生活	Y=1.3514X-1.5237	0.8918	0.9444	0.098761